



### 小規模企業共済契約者貸付手続きの 利便性向上のため店頭タブレットを導入

商工中金は、小規模企業共済契約者貸付（※）の手続きにおける利便性向上のため、新たに「店頭タブレット」を導入しました。当該システムの導入は、同貸付業務を行う代理店では初めての取組みで、株式会社スカイコム「SkyPDF WebAPI」を用いて、グループ会社である株式会社商工中金情報システムが開発しました。昨年11月より一部店舗で試行を開始して、12月より全店導入しております。

従来のお手続きは、申込書にお客さまが直接記入するものでしたが、記入漏れや記入ミスなどで、お客さまのご負担、事務処理に時間を要するケースがありました。今回、新たな仕組みを構築、お客さまのご記入負担を軽減し、簡単かつスピーディなお手続きが可能になります。

（※）独立行政法人 中小企業基盤整備機構が運営する個人事業主等の積み立てによる退職金制度を利用した貸付。同制度の加入者は約150万人。

#### 【店頭タブレットの概要】

特徴とお客様の利便性向上	<ul style="list-style-type: none"><li>・店頭でお渡しするタブレットにお客さまご自身でお取引内容を入力していただきます。</li><li>・タブレットとタッチペンを使用、見やすい画面で簡単にお取引ができます（今までの手続きと比べ事務処理が早く、待ち時間も短縮）。</li><li>・入力された内容は申込書等に反映されますので、スムーズなお取引が可能です（書類の記入、訂正等のご負担も軽減）。</li></ul>
対象取引	<ul style="list-style-type: none"><li>・小規模企業共済契約者貸付のお申込み（一般貸付）</li></ul>
お客さまへの対応	<ul style="list-style-type: none"><li>・お客さまご自身でご入力いただきます。不慣れなお客さまや操作上の不明点などには、職員が丁寧にサポートいたします。</li></ul>

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、「SDGs(持続可能な開発目標)」に貢献する取り組みを積極的にサポートするとともに、一層の業務効率化に取り組んでまいります。また、業務改善で得られた経営資源を活かし、事業性評価を通じたお客さまとの課題共有および一層付加価値の高いソリューションの提供により、中小企業の企業価値向上に努めてまいります。

本件にかかるご不明な点がございましたら、[お取引店](#)までお問い合わせください。

# NEWS RELEASE

## SHOKO CHUKIN BANK



図1：店頭タブレット本体

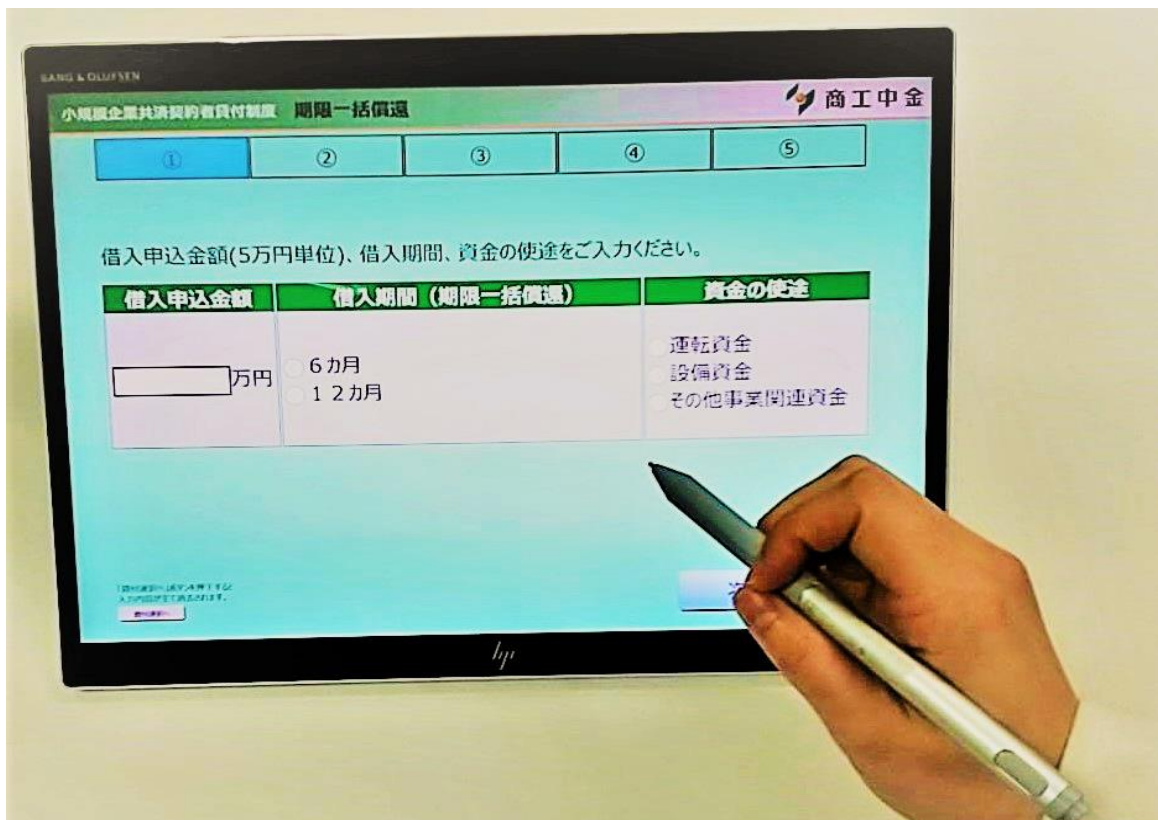


図2：店頭タブレット画面イメージ

